

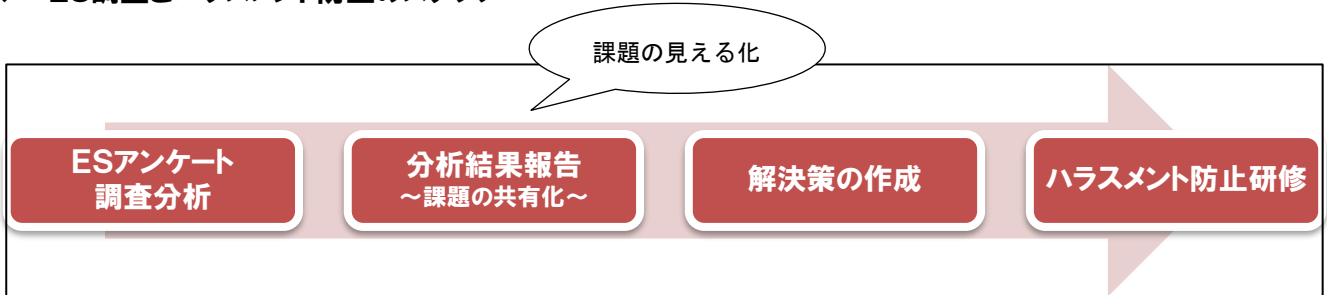
急務です！

ESアンケート調査とハラスメント防止

「パワハラ」「セクハラ」「モラハラ」「ジェンダー」等、職場で起こり得るハラスメントは多様化しており、その対応に困っている組織も多いのではないのでしょうか。2022年パワーハラスメント防止措置が各事業者に義務付けられました。どうすれば職場でハラスメントを起こさない環境を作ることができるのでしょうか。

まずはどこにどんな問題があるのか、ES（職員満足）アンケート調査を実施して現状をよく把握することが大切です。職場の活力向上のために、管理者の役割は部下のモチベーションが高まるような職場環境を創ることです。すべての職員が自分自身や周囲の人々と向き合う姿勢やコミュニケーション能力を高めることで、誰もが働きやすく健全な職場づくりにつなげていくことが大切です。

◆ ES調査とハラスメント防止のステップ



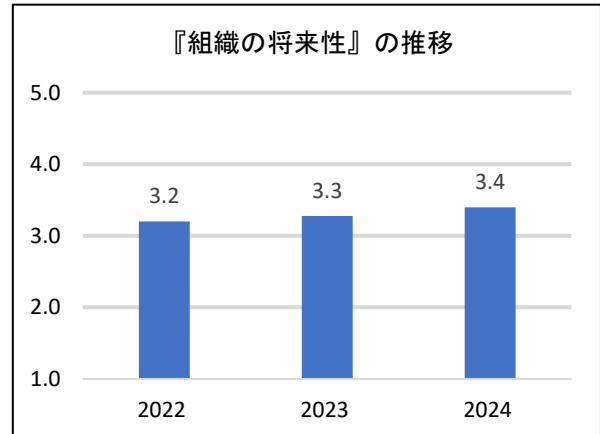
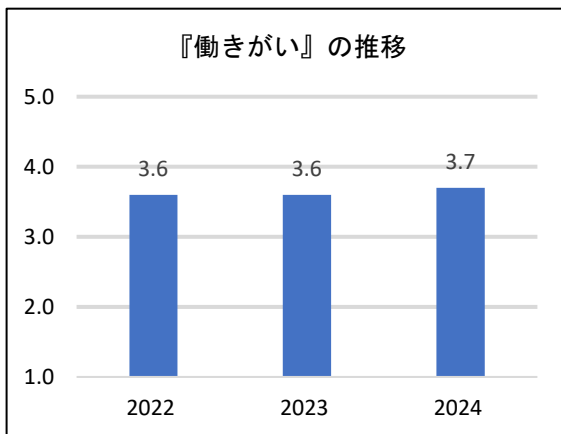
◇ アンケート調査（作成→配布→回収→分析）：1～2か月

◇ アンケート調査報告会（管理職等）：半日

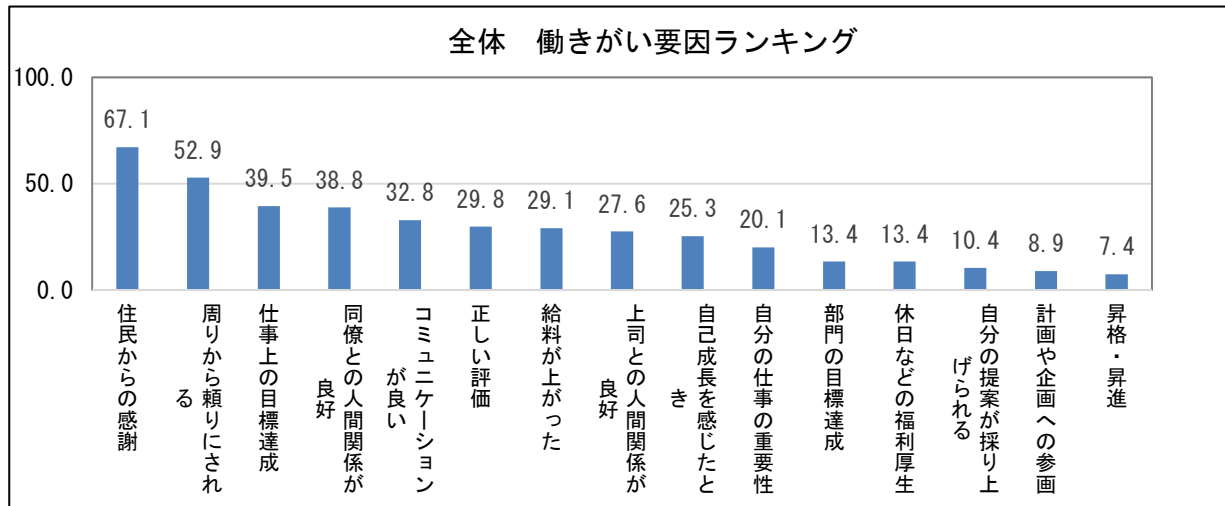
◇ ハラスメント防止研修（全職員）：半日×必要回数

研修内容は裏面をご参照下さい

◆ ESアンケート調査分析例



◆ ESアンケート調査分析例



※上記は全体の統計ですが、部門別、支店別、階層別に分析が可能です

◆ ハラスメント防止研修例

	内容
3時間	1. 組織におけるハラスメント問題とは 1) 組織におけるハラスメントの現状とその影響 2) 職場のハラスメントとは * 各種ハラスメントの定義と類型 * 指導とパワハラの違いとは 2. ハラスメントを受けないために 1) ハラスメントの起こりやすい職場とは 2) 日常のコミュニケーションの工夫 3) 相手に受け入れてもらう自己表現 * アサーションを活用した自己表現 3. まとめ

※研修を通して、職員同士がお互いを思いやる意識を持つことが大切です

パワハラ6つの類型
1. 身体的な攻撃
2. 精神的な攻撃
3. 人間関係からの切り離し
4. 過大な要求
5. 過小な要求
6. 個の侵害



詳細についてのご相談はこちらへ

株式会社日本マネジメント協会
 〒980-0011 仙台市青葉区上杉 1-4-10 庄建上杉ビル 2階
 TEL: 022-264-1745 E-mail: jmi-et@vega.ocn.ne.jp

